さ SA く KU ら RA

9月

Spt.,2016

発行／ボーイスカウト世田谷第５団広報部

ビーバー隊
８月７日　ペットボトル水鉄砲

ビーバー隊

隊長 草嶋隆行

　工作プログラムとして、家庭でも簡単にできそうなペットボトル水鉄砲を作りました。各自持ってきてくれた500mlペットボトルのキャップに錐で穴をあけ、ストローを通すだけですが意外に飛びます！

　まずは、外側に思い思いの模様や絵を油性マジックで描きました。マジックを貸し借りしながらペットボトルの形に合わせた模様を描いていきます。ちょっと心配していた錐での穴開けも、子供たちが安全にきちんとキャップのフタに穴を開けていました！

　出来上がった水鉄砲を持って早速ねこじゃらし公園へ！トイレットペーパーでつるした的を水鉄砲で落とすゲームや、水鉄砲合戦をしました。とても暑い日でもあったせいか、みんなずぶ濡れになって楽しんでいました。また、ペットボトルの形によっても飛び方が違うという発見も！隊長からは、色々なペットボトルで飛び方を研究してみては？という話をしましたが、自由研究に活用できたかな？

８月21日　夏季行事　江の島ハイク

ビーバー隊

隊長 草嶋隆行

　南海上の台風、前日のゲリラ豪雨と色々不安が多かった天気も当日になると見事な晴れ。当初の予定通り江の島に向かいました。実は江の島ハイクは７年ぶりの行事となりましたが、７年前との差は人の多さ！月９効果に加えポケモンハンターも加わり、島内はえらい混雑でした。

　等々力に集合して元気に出発。電車の中で少し騒いだスカウトもいましたが、長い車中概ね良く過ごせたと思います。片瀬江ノ島の駅からはいよいよ歩きです。好天の中、江の島とビーチという景色もあり元気に歩いていけました。まずは島の反対側の洞窟に行きます。私も初めて行きましたが、夏なのに涼しく、色々な神様も祀られていてなかなか神秘的な雰囲気。最奥の行き止まりの先にも穴が伸びていて、富士山まで続いているとか！そんな話をしながらも、洞窟探検を終え磯遊び！という計画でしたが、台風が沖にあるということで磯は立ち入り禁止。急きょ展望台見学に予定を変更です。展望台ということは海抜ゼロメートルの磯から江の島のてっぺんまで上ることになります。急な階段を汗を拭きながら登り、エレベーターで展望台へ。苦労も吹き飛ぶ景色と、下り階段のドキドキを味わえました。おやつのアイスクリームとかき氷を食べ帰路へ。みんな疲れてるかな？と思いきや、帰りの電車の中でも元気いっぱいなスカウト達でした。

カブ隊
８月５～８日　夏季舎営@入笠山

１組 DL 秋山真一

かんばん作り、ナイトハイク、ハイク、肝試し、ひみつ基地作り、ラリー、営火、自然観察と盛りだくさんの夏期舎営でした。

かんばん作りではそれぞれの組の個性が出て、営火で燃やしてしまうには惜しい素敵なかんばんができました。

ナイトハイクや肝試しでは暗闇を前にして、怖がる子、余裕な子と、普段の姿とは違ったスカウトたちを見ることができました。

営火ではそれぞれの組らしさがでたスタンツ、その帰り道では世田谷では体験できない満天の星空を見ることができました。

ハイクやもの作りといったアクティブな活動だけでなく、最終日の自然観察では入笠湿原の花々をスカウトたちがスケッチし、それを眺めながらようやく自分もゆっくりと花を愛でることができました。

天候に似も恵まれ、花に囲まれた素敵な環境で様々な体験をしたスカウトたち、いろいろ得るものがあったと思います。

帰ってきた直後だけでなく、時々どんなことをしたのか聞いてあげてください。

１組くま [redacted]

今回の夏季舎営では、信州の入笠山に行きました。一番楽しかったのは、営火でした。理由はスタンツやゲームなどたくさんあって入笠山の神様にきてもらえたからです。神は土屋隊長ににていました。

１組 しか[redacted]

今回のキャンプで楽しかった事は入笠山ラリー。匂いをかぐゲームや調味料が混ざっていてそれを何か当てるゲームが面白かった。うまく出来たことは布や洗濯バサミなどを使ってつくった風通しの良い秘密基地。山登りは道が急だったので登るのが大変でした。朝ご飯に食べたカンガルートーストが上手に作れておいしく思い出に残りました。

１組 しか[redacted]

３日間の宿営を終えて沢山歩いてとても疲れました。でも友達と沢山いろいろなことができて良かったです。今度はごはんも自分で作ってみたいと思いました。

１組うさぎ [redacted]

ぼくは、キャンプでエイカのスタンツと自然観察が楽しかったです。

１組うさぎ [redacted]

ぼくは、心にのこっていることが二つあります。一つ目は、ひみつきち作りです。理由は、みんなできょうりょくしてできたからです。

二つ目は、エイカです。みんなでいっしょにいろんなあそびをして楽しかったです。

来年も楽しみになりました。

１組[redacted]　うさぎ

僕はこの合宿で、ちょっといやだったことは、ブヨなど虫がすごくてブンブンいってうるさかったことです。虫除けスプレーは新品だったのに全部使いきりました。

２組[redacted]

夏期舎営最優秀組賞を取れたので、僕は２組の副長として、すごくうれしいです。一番印象に残ったのは、入笠山ラリーです。カブスカウト最後の年に、とてもいい思い出ができました。

２組　くま[redacted]

この夏季舎営では、いろいろな人ともっと交流が深められたし、最優秀個人賞も取れたのですごく楽しかったです。

ぼくが一番楽しめたのはラリーです。理由はみんなで一番になれるように、いっしょになって頑張ったプログラムだからです。

２組 しか[redacted]

特に営火が楽しかったです。なぜなら、スタンツ(早口言葉オリンピック)で、みんなで協力できたと思ったからです。それから、最優秀組賞も取れたので、うれしかったです。最後に、ハチにさされてびっくりしました。手当てをありがとうございました。

２組 うさぎ[redacted]

　ぼくは、えい火が楽しかったです。どうしてかというと、ゲームやスタンツが上手に出来たからです。

　来年も入笠山にいきたいです。

２組うさぎ[redacted]

　カブでの３ぱく４日のキャンプははじめてでとても楽しかったです。中でも一番楽しかったのは、営火でスタンツしたことです。２組は一位でした。また、営火をしたいです。

　一番こわかったのはきもだめしです。おばけがいっぱいいて心ぞうがバクバクしました。

２組うさぎ[redacted]

　ぼくは、初めて登山をしました。山頂からの景色を自分の目で見たいと思いながら登りました。山頂からの景色は、緑がいっぱいでとてもきれいでした。夜になると、星がたくさん見えました。東京よりいっぱいいっぱい見えました。そして、月が近くに見えました。入かさ山を下山するとちゅう花畑があり、その畑の花は、いろとりどりでとてもきれいでした。大自然をまんきつすることができました。

３組 くま[redacted]

　ぼくは、今回の舎営で楽しかったことはたくさんあります。その中でも一番楽しかったのが、木こり体験とひみつ基地作りです。木こり体験では、間近で木を倒す瞬間を見れたし、ひみつ基地作りでは、自分の想像どおりの基地が作れて、どちらもとても楽しかったです。また自然豊かな場所に泊まりに行ってみたいです。

３組しか[redacted]

　今回の舎営の行き先だった入笠山は、夜になると星がプラネタリウムのようにたくさん見えて、都会では見られない景色で感動しました。

　朝は朝で、山の間からさしこむ朝日が映画のCGみたいになっていてきれいでした。

　あと、食堂のチャーハンは今まで食べたチャーハンの中で一番おいしかったです。

３組しか[redacted]

　ぼくが夏季舎営で楽しかったことは、ナイトハイクです。とてもたくさん星がでていて、すごくきれいだったです。またみたいです。

３組 うさぎ[redacted]

　入笠山に８月５日から８日までかきしゃえいに行きました。

　一番楽しかったのは、かんばん作りです。ピースとピースを組み合わせていくと、１枚のかんばんになることがとてもおもしろかったです。

　虫にさされるのはいやだけど、また行きたいです。

３組うさ[redacted]しは、楽しかったです。山の上に来たらとてもすずしかったです。

　入笠山を登るのは大変だったけど、登れてよかったです。

３組 うさぎ[redacted]

　営火のスタンツをみんなにほめられたのがうれしかったです。前日の練習ではセリフを間違えたり、順番を間違えたりしたけれど、本番前の練習では皆間違えず、本番はもっと上手くいったのでよかったです。肝だめしは少しだけ怖くて、カンガルートーストは焦げてしまったけどおいしかったです。

カブ隊 副長　　中村静香

2016年のカブ隊夏季舎営は、入笠山でした。入笠山での夏季舎営は、今回で３回目で私は11年前位に22団のキャンプ場を借りて、テントで寝た思い出があります。その場所を散策しましたが、その時とあまり変わらずとても懐かしく感じました。さて、今年は４日間共晴天で雨具を一切使わずでしたのでラッキーだったと思います。スカウト達は皆と協力してプログラムをこなし又１つ成長した事と思います。

副長 太田雄介

初めての４日間フル参加でした。

過去二回と違いデンリーダーでなく副長としての参加だったので、裏方的な役回りが増えたぶん、少し俯瞰で子どもたちのことを見ることができ、リーダーとしての経験値を上げられた気がします。今年のスカウトたちは全般に穏やかな子が多かったのと、山小屋を中心としたコンパクトな活動だったので、例年よりもゆとりを持って行動できました。

入笠山の風景は、４月に下見に行った時からたった３ヶ月強しか経っていないとは思えないほど、緑や花で溢れ返っていました。灼熱の東京のことを思い出せなくなるほど爽やかな気候のなか、ずっと天候にも恵まれ、スカウト活動にはこの上ない環境だったと思います。（たまたま自分のキャリアの）携帯の電波が通じなかったことも相まって、心身ともにリフレッシュできました。

スカウトたちも、その環境と様々なプログラムを存分に楽しんでいたように思います。願わくば、大人になってもこの４日間の経験がみんなの心のどこかに残っていて、よい働きをしてくれたらな、と思います。

副長　清水恵子

ＤＬとして、３組のスカウトと過ごした四日間。

行方不明の靴下や帽子を探す、協力して布団をしき８人で同じ部屋に寝る、疲れたスカウトを励ます、ゲームの結果に一喜一憂する、トイレに付き添って走る、

あと半分食べようと言う、スカウトのスタンツに加わる。ずっと近くにいると７人それぞれの考えていることがみえてきます。

このところ夏季舎営では、副長として裏方にまわっていましたが、リーダーの本分はスカウトと一緒に行動することだな～とあらためて思いました。

カブスカウトの舎営はもちろん楽しいものですが、スカウトが全ての瞬間を楽しんでいるかというと、それはたぶん違います。

食べたくないものを食べる、やりたくない掃除をする、

こわいけど挑戦しなくてはいけない、組の仲間と意見がまとまらない、おうちを思い出して目が覚める。

３組のとか、５団のとかでなく、どこのカブ隊でもきっとあること。そのたびにスカウトは舎営ってしんどい、と感じることでしょう。でも、しんどいことに立ち向かうからこそ成長があるのだと思います。「のりこえた」経験は自信につながります。秋には、今回の舎営をステップに一回り大きくなったスカウトに会えることを楽しみ

にしています。

副長 本間千香

今年で三回目の夏季舎営 参加ですが 今年は副長としての初参加でした。

私は初めての入笠山キャンプでしたが とても 爽やかで 毎年違うプログラムも とても 楽しくスカウト達も いろいろな経験ができたんじゃないかと 思います。組みのメンバーとも 少しずつ 団結力が増したんじゃないかと思います。

私は DLの時と全く違う動きで 今までの副長さんにとても感謝です。

スカウトと 一緒にDLの時は楽しんでましたが 副長の仕事になると また 違った責任があり 初副長活動がとても 大変でした。

少しずつですが スカウトとともにまた 副長として頑張らないといけないな～と 改めて 感じさせられた舎営でした。

プログラム担当副長 三園真也

とにかく好天！！！

更に東京とは違い涼しくて気持ち良くプログラムをやる事が出来ました。

初日の組看板作り、軽い登山を含むハイク、肝試し、キコリ体験、秘密基地作り、ラリー、営火、スケッチ。

ゲームはもちろん、テレビもDVDもyoutubeも無い。決まった食事のみでお菓子もジュースも出ない状況で親から離れ３泊４日の共同生活に何人かはホームシックになる子もいましたが皆んな頑張りました。

今、小学生のゲームはデジタルなのは当然、更に友達との付き合いもゲームを通してしか築けなくなった子が多いので原始的なプログラムは貴重な体験だったと思います。

そして、リーダーも入れ替えがあり経験者が少なく、副長として初めて舎営プログラムを担当するメンバーもいましたが難なくクリアです。

BS隊
８月19～22日＋１日　夏期キャンプ@入笠山

ＢＳ隊　夏期キャンプ報告
　ＢＳ隊隊長　石崎　琢磨

　今夏のボーイ隊のキャンプは、入笠山にある世田谷22団の野営地をお借りして、ベンチャー隊、ローバー隊の支援をもらいながらボーイ隊のキャンプを行う、初の３隊合同キャンプを実施しました。
　３泊４日のキャンプ期間中、ローバー、ベンチャー企画日を設定して各隊のプログラムをボーイ隊に提供してもらうというなんともリッチなキャンプです。ほんとうに様々です。ベンチャー、ローバー本当にありがとう。来年のキャンポリーも一緒に頑張りましょう！ちなみに私がした仕事はカンガルートーストを牛乳パックで作る事だけでした。
　これで万事無事に終わるかと思いましたが、そうならないのが世の常？
　帰路につくスカウトを富士見の駅で見送りましたが、なんと大月～高尾間が全線運休。甲府で足止めになりました。
　縁あって甲府10団のスカウトハウスにお世話になり、大事を取って、甲府で一泊して帰りました。団委員長に合流して頂き、私は自宅待機。今回はほんと色々な人に支えられてのキャンプになりました。
　団委員長、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。
　町永副長、機転の効いた対応ありがとうございました。そしてベンチャー隊長、ローバー隊長、今回の合同キャンプの企画を快諾してくれて本当にありがとうございました。現場で支援してくれたスタッフにも厚く御礼申し上げます。鷲山さん、飯田さんほんと助かりました。ありがとうございました。そして忘れてはいけない、BS隊の神田副長、保科副長、スカウト経験のない副長がいきなり最初のキャンプ、隊長不在で回してくれました。本当に大変だったと思います。来年はちゃんと参加出来るよう調整しますので許してください。

　BS隊 副長　町永莉江子

助けられる側として

　今回のボーイ隊の夏キャンプ最終日では、台風９号の影響を受けて甲府で足止めをされました。鉄道の運休により円滑に帰京する事が困難なだけでなく、東京の各地で避難準備等の注意報が出されており、不要不急の外出を控えるよう報道されていました。
台風では、土砂災害、飛来物、冠水など、生命に危険の及ぶ災害が生じうる為、スカウトの安全第一を考え、急遽、甲府10団のスカウトハウスにお世話になりました。そして、翌朝、晴天の中帰京し、事なきを得ました。
　私は、犯罪学等を学ぶ中で、思いっきり愛された経験のある人間は、人を殺す事が出来ない、何故なら、人間というものは愛されるべき対象であると無意識に信じるようになるからだと耳にした事があります。
　スカウトは、いつも他の人々を助ける、という事を誓っています。しかし、今回は、助けて頂く側でありました。
　スカウトたちは、甲府駅で少なくとも２時間待機し、その間ずっと「上り電車は全て運休し、復旧のめどは立っておりません」というアナウンスを耳にしていました。　私に直接不安を漏らすスカウトは居ませんでしたが、どうなるのだろう、という不安を抱いたスカウトは沢山いた事と思います。
　そんな中、困っていると聞いた甲府10団が即座に手を差し伸べて下さいました。敷地である武田神社に着いてからも、スカウト達の不安を拭い去るかのように、無償で資料館に入れて下さり、武田信玄公について夢中にさせて下さいました。玉串奉納の体験もさせて下さいました。また、折を見て必要物資を尋ねて下さる等、誠心誠意のおもてなしを受けました。
　急いで駅前で購入した菓子折りを、「子供たちの夜食にでも」と断固受け取らなかった甲府10団の方の、報いを求めず人を助ける姿は、少しくらいは印象に残ったのではないでしょうか。
　スカウトにとって、人を助ける事は大切な誓いです。しかし、その為に、思いっきり助けられる経験もまた、大切なのではないかと思います。
　宿泊場所である武田神社に入る直前に「君たちも、急に自分の家に人が来たら困るでしょう？でも、助けて頂いています。絶対に失礼のないようにして下さい」とお願いしました。スカウト全員がしっかりと約束を守ってくれ、礼儀正しく挨拶をし、決して不平不満を言わず、感謝の態度を示してくれました。
　助けられる側として、立派な態度でした。きっと彼らが大人になった時、今度は助ける側として活躍してくれる事でしょう。
　スカウトたちの忍耐力・順応性、保護者の方々のご理解・ご協力、団委員長・隊長を初めとするリーダーの方々の連携、そして何より甲府10団の方の寛大なお心遣いに心より感謝し、私自身、一夏の貴重な経験を胸に抱いて精進して参りたいと存じます。
今後とも、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

BS隊　トナカイ班 [redacted]

僕は今回でボーイ隊になって二度目の夏季キャンプでしたが、今までで一番美味しいご飯が食べられました。特に、二日目の夜は、食料獲得ハイキングでみんなで頑張って獲得した食材で作ったすき焼きが、好評だったのが嬉しかったです。

どんな食材でも人気が出る美味しいものを作れることを学びました。

BS隊　トナカイ班 [redacted]

今回のキャンプでは、初めてのスカウトが何人かおり、大変な一面もありましたがみんなとても楽しめたのかなと思いました。特に大変だったのは、食器洗いでした。いつものように流し場がなかったので、洗っても土がついてしまったりしたりと、自分的にもつらかったです。

しかし、料理はどの日もおいしく作れたのでよかったです。

台風で一日延びてしまったのは想定外でしたが、甲府十団のみなさんに感謝しておかないとな、と思いました。しばらく洗い物はしたくありません。

BS隊　オットセイ班 [redacted]

今回はボーイ隊になって２回目のキャンプで、１回目では班のみんなに協力ができなかったけれど、今回はご飯を作るときなど積極的に動けたと思います

今回のキャンプで特に思ったことは、自分で自分の事をする大切さと、いつも料理を作ってくれるお母さんへのありがたみです。今回のキャンプでボーイスカウトを休隊するので、よい思い出でした。隊長や副長、先輩方にはロープの結び方を教えてもらったり、火の起こし方を教えてもらったりして、大変お世話になりました。ありがとうございました！

BS隊　オットセイ班 [redacted]

BS隊の夏キャンプに参加しました。長野県入笠山の森の中の２２団の野営地でキャンプをしました。水はあまりよくないというので、食器洗いに使い、飲み水はミネラルウォーターをもらって飲みました。２日目の食材獲得ハイキングでは座標をもとに歩きましたが、５箇所のチェックポイントのうち３箇所にたどり着きました。獲得した牛肉やネギやうどんで煮込みうどんを作りました。美味しかったです。台風の影響で電車が止まってしまい、２２日は甲府１０団のスカウトハウスに泊めてもらいました。

町永副長が調べて連れて行ってくれた銭湯は、映画「テルマエ・ロマエ」の撮影が行われた所でした。いろいろなハプニングがありましたが、楽しいキャンプになって良かったです。リーダーの方々、ありがとうございました。

BS隊　オットセイ班 [redacted]

初めてのBSキャンプに参加してカブではしないいろいろなご飯を作ったりして とても楽しかったです。4日目が晴れていたのに 雨が降ってきて 台風のためにスーパーあずさが動かず 帰れなくなり 最悪でした。武田神社に泊まらせてもらいやっと5日目に帰ることができました。本当に良かったです。楽しかったけど疲れました。

BS隊　オットセイ班 [redacted]

食事の準備中や後片付け中、その場で一人一人に的確な指示を出すことができなかった。そのため、仕事が無くずっと立たせてしまうスカウトがいる、片付けが時間内に終わらない、などの問題が起こってしまった。それらの問題を今後無くすためには、常に数個先の事まで考え、班員一人一人が今何をしているかを把握しておくことが大切だ。食事以外にも、指示を出すことが出来ず効率的に物事を進めることが出来なかった場面があったので、今後注意したい。今回のキャンプで出来なかった技術は、しっかりと予習して次の活動へ望みたい。

BS隊　カモメ班 [redacted]

今回のキャンプでは、台風の影響で帰りの電車が止まってしまい。3泊4日の４泊5日になりました。

しかし、楽しかったこともたくさんありました。例えばみんなで協力して料理をしたり 、テーヴルを囲んでカードゲームをしたりしました。反省点としては、集合時間までにやることを終わらせられなかった事、ちゃんとした指示を僕が出せずに遊んでいる人がいたことです。

次回のキャンプでは、もっと協力して、今回の反省点を無くせるように今よりもっと細かい指示を出し、班員が素早く動けるように頑張りたいと思います。

BS隊　カモメ班 [redacted]

水が少なくて、食器などを洗うのがとても大変でした。テントの中は、涼しかったのでいつもよりぐっすり眠れました。

台風で甲府10団の武田神社でみんなとトランプなどをして不安がなくなりました。

無事に帰れて良かったです。次からもがんばります。

ＢＳ隊、ＶＳ隊、ＲＳ隊合同夏期キャンプ
８月19～22日＋１日

ＶＳ隊 [redacted]
今回のキャンプ場は、あまり陽も当たらない所で、ハエさえいなければとても快適な所だったため、今までの過酷なだけのものとは少しちがい、キャンプの営みを気持ちよく実感できたものだった。しかし、ボーイ隊は多くのプログラムに揉まれ、少ない時間でものをやるよう急かされていた印象があったので、上級班長として、立ち回りを教えて差し上げたり出来たらよかったと思った。あと、じぶんとしては、今まで 反射で作ってきた料理を見直し、レシピに基づいて完璧なものを作れるようにならなければならないと、芋煮作りを通して思った。上級班長として挑んだキャンプはいろんなことを学んだ。生かせる機会はあるかわからないが、自分のノウハウにしていきたい。

ＶＳ隊 [redacted]
今回のキャンプはいつもとは違った。まず、今回からはベンチャースカウトとして参加するということ。初めてボーイスカウトに用意をする側になったということ。僕たちが活動を楽しんでいた裏側にはこんな苦労があったのかと思うと、やる気が出てきた。さらに、4日で帰るはずだったのに台風で甲府で足止めを食らってしまい、甲府１０団のローバー隊長が神主さんをしている武田信玄の神社に泊めてもらい、宝物殿などを見せてもらった。とても貴重な体験ができた。

ＶＳ隊 [redacted]
ベンチャーとしてと高校生として最後の夏キャンに参加してやっぱりキャンプは楽しいなって感じました
今回はBS.VS.RS.の３隊合同という珍しいキャンプだったので今までとはほんとに違って雨で思うように行かない時もありましたがほぼ難なく乗り切れたのは今までの隊長をはじめリーダーたちのご指導のおかげだと実感しました
これからは自分も後輩の子達の指導を出来るように自分も頑張っていきたいと思います

ＶＳ隊 [redacted]
今回のキャンプは事情により2日目の夜から参加した。
今年の夏季キャンプは3隊合同の独特なものであった。
その活動の中で、反省すべきことが多くあった。
計画の甘さ、準備の悪さ、指導力…前回の自転車舎営の反省を挽回しきる事が出来なかったと個人的には感じている。
また、今回は台風に見舞われ、甲府駅で早く帰れた者でも7時間以上の足止めをくらった。その際の対処、さらに同乗していたボーイ隊との立場？の違いを十分に示せなかった事も改善すべきだと感じた。
今後が一体いつになるかは分からないが、これからのスカウト活動をより良くする為に改善の努力をしたい。

ＶＳ隊 [redacted]
今回のキャンプでは水の大切さについて思いしらされました
山の頂上近くのキャンプ場だったのと全員がそれ程水を持ってきてなかったことで、飲み水がなくボーイ隊の買い出しの時に水を買ってきて貰うという情けないことをしてしまいました。今後は事前に飲み水の有無を確認し、全員で多目に水を持って行くことにします。またさらに悪いことに事前の備品確認でバーナーの確認が不十分で現地でカセットコンロを借りる羽目になってしまいました。原因としては備品の最終確認をLINEで済ませてしまったことがあげられます。
今回直前の隊集会に人が集まらず、確認が滞ってしまったので次のキャンプではさらに徹底します。
このように今回のキャンプでは今まで少人数で簡単に動けれたキャンプと違い、大人数で問題が大きくなってしまいました。次回からこの新しい改善点を徹底していきたいです。

ＶＳ隊 [redacted]
僕はボーイスカウト世田谷22団の野営場に行きました。
今回のキャンプでガスバーナーよりも薪で作った方がご飯がおいしく出来ることが分かりました。ボーイ隊の引率で台風の為甲府10団のスカウトハウスで快適に1泊しました。3泊の野営が大変だと感じました。スカウト全体で力を合わせ乗りきれました。甲府10団の皆様大変お世話になりありがとうございました。

ＶＳ隊 [redacted]
僕は準備の為、皆より１日早く現地に行きました。しかし、雨が激しかったので、翌午前中にマーキーテントを張り、皆を待ちました。僕達VS隊は、ドーム型テントを張りました。夕食の焼きそばは中々上手に出来ました。肝試しはおどかす方に回りましたが、全然上手く出来ませんでした。２日目は、食材獲得ハイキングの準備を行った後、入笠山ハイキングの下見に岡田さんと磯田君と一緒に行きました。３日目のキャンプファイアーでは、「耳なし芳一」のスタンツをやりました。上手くは出来ませんでしたが、楽しかったです。最終日は台風で電車が止まってしまった為、武田神社の甲府１０団の活動所に行き、武田信玄について学びました。６時頃、横山さんと大浦さんと一緒に一足先に東京に向かいました。色々ありましたが、とても楽しいキャンプでした。甲府１０団の乙黒さん、５団のリーダーの皆さん、大変お世話になり、誠にありがとうございました。

会議予定

9月3日(土)団会議・団委員会(8月分)19:00～尾山台地区会館第1会議室
9月5日(月)育成会役員会　10:00～　メロウブラウンコーヒ自由が丘本店
10月1日(土)団会議・団委員会(9月分)19:00～尾山台地区会館第1会議室

★育成会より★

先日は『行事お手伝いのシフトご案内/再募集のお願い』の連絡にご協力いただきありがとうございました。新しいシフトにつきましては、調整でき次第ご案内させていただきますのでよろしくお願いいたします。

また、10月15日(土)と16日(日)に尾山台フェスティバルに参加いたしますが、特に交通整理の人員が足りておりません。いつでも追加の申し出をお待ちしておりますので、気軽にお問い合わせをお願いいたします。

育成会副会長　太田 河田

☆　今月は会議が開かれなかったため「会議報告」はありません。